

国語科学習指導計画

奈良女子大学附属中等教育学校
国語科 二田 貴広

国語科における「読解力」育成指導の試み

～ 「なめとこ山の熊」(宮沢賢治)をメディアリテラシーで読み解く ～
(指導クラス 高等学校 第1学年)

1、「読解力」とメディアリテラシーとの関連

われわれは、ある程度まとまった意味を持つ文字言語を読むときに、映像化・イメージ化していることが多い。たとえば小説を読むとき、その小説に描かれた登場人物や風景などを頭の中で思い描いている。また、評論文を読んでいるときでも、取り上げられている題材をイメージするはずだ。

そのイメージは、文字言語の意味と文脈とを理解するのに役立っている。たとえば「青」という文字言語を目にしたとき、青い色がイメージとして浮かび理解されると同時に「青」のもつ、冷たいとかすがすがしいといったイメージをも読み取るだろう。「肩の筋肉が松の根のように盛り上がった男」とあつたら、その様子をイメージすると同時に「肉体を鍛えている」「重労働している」といったその男についての文脈をも予測するはずだ。

このように、われわれの読解を助けているイメージはいつ取得されたものなのか。生まれてから経験した出来事からである。つまり、われわれは経験知によって文字言語を読んでいるといえる。ただしその出来事とは「私」が実際に体験したことにとどまらない。今日ではむしろ、テレビや本を中心とする映像のメディアを視聴することによって取得した視聴覚的な「経験知」が、われわれのイメージを形成しているといえよう。

ところが、テレビや本がわれわれに与える「イメージ」は、情報の取捨選択がなされた後のものだ。もう少しいうと、読者や視聴者を情報で操作しようという企図の下に作られたものである。情報操作とまでは行かなくとも、「お姫様はこんな格好や容姿をしている」とか「女性はか弱く家事をする役割があり、男性は重労働や危険な仕事に従事する」といったステレオタイプの描き方や、社会的、文化的要因によって形成されたものの描き方(これらを拙稿では「物語」と呼ぶ)がなされることはひどく多い。

そのような「イメージ」や「物語」が小説や評論・随筆に用いられることがあるだろうし、読解の際、無意識に「物語」のパターンに沿った解釈をしていることもあるだろう。また、作者が「イメージ」や「物語」を利用して文章を書くということもあるだろう。したがって、映像のメディアに用いられている「イメージ」や「物語」について分析し考察することが、小説や評論・随筆の読解力の向上に関連づけられるはずだ。

2、授業の目標

CMと映画における人物造形や色彩・明るさなどの「イメージ」とCMや映画が内包する「物語」の分析と考察を通して、「イメージ」と「物語」がわれわれに与える影響について理解させる。

で学習した分析と考察の方法を小説の読解にも用いて、小説を社会的・文化的観点から読解したり、色彩や明るさなどの情景描写がいかなる意味や効果を持つのかを読解する力を育む。

3、授業の概要

教材・教具に載せたものは、「なめとこ山の熊」以外のものである。

授業の目的	授業の内容	教材・教具	留意点	場所	時間
読解における映像化・イメージ化の果たす役割を理解させる	読解と映像化・イメージ化との関連を端的に示す例文を2文提示する。2文のそれぞれの「城」はどのような城かイメージさせ答えさせる。 でのイメージが経験知として習得されているイメージであることを理解させる。 自覚的に映像化・イメージ化しながら「なめとこ山の熊」を読むよう指示する。	【例文1】 昔、ある暗い森の中にお城が建っていました。 【例文2】 肥沃な水田地帯を見下ろす高台にその城があった。 プリント	・絵本やTVから得たイメージであることに気付かせる。または教示する。	教室	1
メディアリテラシーの一端を学ばせて、その方法や意義を理解させる。 CMや他の映像メディアの製作者が視聴者を操作しようとして映像を作っていることを理解し、実生活でのメディア受容に役立たせる態度を育成する。	CM批評について説明し、実際に生徒に行わせる。 2つのCMから「物語(文脈)」を読み取らせる。あるいは説明する。今回は、「女性は洗濯をする」「男は重労働、女は軽労働」「家族は協力するのが美しい」という物語を読み取らせる。 「千と千尋の神隠し」から「物語(文脈)」を読み取らせる。今回は、「異界へ入るきっかけと現世へ戻れなくなる要素」を日本人が伝統的に持つ「物語」で読み取らせる	洗剤「エマール」のCMと自動車「プレサージュ」のCM DVD プリント 映画「千と千尋の神隠し」	・誰(性別・年齢・生活スタイル)を対象としているのかに留意させる。 ・CMの「物語」が我々の実生活に与える影響について考えさせる。 ・あとで「なめとこ山の熊」での読解にも用いる。	多目的ホール	1
既存あるいはステレオタイプの「物語」や「イメージ」がわれわれのものの考え方や感じ方や捉え方に大きな影響を与えていることを理解させる。	「パールハーバー」から、アメリカンヒーロー、ヒロイン、黒人の描き方を読み取らせる。 での人物の描き方が内包する「物語」について考えさせる。 「物語」と「イメージ」とを念頭において「なめとこ山の熊」を再読し、「なめとこ山の熊」が内包する「物語」を読み取らせる。	映画「パールハーバー」 DVD プリント	・容姿的なものではなく、容姿や行為がどのようなイメージ(物語)を喚起させるものなのか考えさせる。	多目的ホール	1
前時までに学習した「物語」「イメージ」の観点をを用いて「なめとこ山の熊」の読解を進めさせる。	淵沢小十郎の「人物造形」が内包する「物語」とはどのようなものか考察させる。 とあわせて他の登場人物が内包する「物語」についても考察させる。	プリント		教室	1
同上	「なめとこ山の熊」が内包する「物語」とは何かを考えさせながら読み進めさせる。	プリント		教室	2